

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「あおぞら・世界配当成長株ベガ・ファンド（毎月分配型）“愛称くらだし”」は、去る4月26日に第66期の決算を行いましたので、法令に基づいて運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

■本ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2025年10月27日まで
運用方針	主として、日本を含む世界の株式等に投資を行うことで、インカムゲインの確保と信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要投資対象	以下の指定投資信託証券を主要投資対象とします。 ・ケイマン籍外国投資信託受益証券（円建て） TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデント・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス ・親投資信託 あおぞら・マネー・マザーファンド
運用方法	①主として、日本を含む世界の主要取引所に上場されている株式等（預託証券（DR）、上場投資信託（ETF）および不動産投資信託（REIT）等を含みます。）を主要投資対象とする別に定める投資信託証券に投資を行います。 ②上記に定める株式等は、主として相対的に配当利回りおよび増配の可能性が高いと判断されるものとします。 ③外国籍投資信託証券の組入比率は原則として高位を保ちます。 ④外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いません。
分配方針	分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額の範囲とし、収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等は分配を行わない場合があります。

あおぞら・世界配当成長株ベガ・ファンド （毎月分配型）

愛称 **くらだし**

運用報告書（全体版）

第11作成期

決算日

第61期	2020年11月25日	第64期	2021年2月25日
第62期	2020年12月25日	第65期	2021年3月25日
第63期	2021年1月25日	第66期	2021年4月26日

あおぞら投信株式会社

AOZORA

東京都千代田区麹町6-1-1

■ホームページアドレス

<http://www.aozora-im.co.jp/>

■お問い合わせ先

<お問い合わせ窓口>

03-6752-1051

受付時間：

営業日の午前9時から
午後5時まで

*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額 (分配落)	税金	入金	期騰落	中率	債組入比	債券 投資証券	信託 比率	純総 資産	産額
第7作成期	第37期 (2018年11月26日)	3,961		100		1.8		—	98.8		2,600
	第38期 (2018年12月25日)	3,538		100	△	8.2		—	99.2		2,309
	第39期 (2019年1月25日)	3,619		50		3.7		—	98.7		2,359
	第40期 (2019年2月25日)	3,731		50		4.5		—	98.0		2,162
	第41期 (2019年3月25日)	3,636		50	△	1.2		—	98.1		2,015
第8作成期	第42期 (2019年4月25日)	3,662		50		2.1		—	98.0		1,940
	第43期 (2019年5月27日)	3,567		50	△	1.2		—	97.9		1,809
	第44期 (2019年6月25日)	3,575		50		1.6		—	98.4		1,780
	第45期 (2019年7月25日)	3,576		50		1.4		—	99.4		1,749
	第46期 (2019年8月26日)	3,340		50	△	5.2		—	99.4		1,619
	第47期 (2019年9月25日)	3,440		50		4.5		—	97.5		1,615
	第48期 (2019年10月25日)	3,460		50		2.0		—	98.2		1,608
第9作成期	第49期 (2019年11月25日)	3,452		50		1.2		—	99.0		1,566
	第50期 (2019年12月25日)	3,471		50		2.0		—	97.4		1,533
	第51期 (2020年1月27日)	3,421		50		0.0		—	99.5		1,503
	第52期 (2020年2月25日)	3,274		50	△	2.8		—	97.3		1,434
	第53期 (2020年3月25日)	2,311		20	△	28.8		—	98.2		1,001
	第54期 (2020年4月27日)	2,411		20		5.2		—	99.4		1,043
	第55期 (2020年5月25日)	2,455		0		1.8		—	96.3		1,056
第10作成期	第56期 (2020年6月25日)	2,526		10		3.3		—	97.0		1,040
	第57期 (2020年7月27日)	2,603		10		3.4		—	99.9		1,046
	第58期 (2020年8月25日)	2,669		10		2.9		—	97.4		1,065
	第59期 (2020年9月25日)	2,567		10	△	3.4		—	98.8		1,013
	第60期 (2020年10月26日)	2,648		10		3.5		—	97.1		1,029
第11作成期	第61期 (2020年11月25日)	2,790		10		5.7		—	98.9		1,069
	第62期 (2020年12月25日)	2,772		10	△	0.3		—	97.4		1,046
	第63期 (2021年1月25日)	2,804		10		1.5		—	99.1		1,045
	第64期 (2021年2月25日)	2,877		10		3.0		—	96.9		1,062
	第65期 (2021年3月25日)	2,941		10		2.6		—	98.7		1,071
	第66期 (2021年4月26日)	3,027		10		3.3		—	97.3		1,086

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み、純資産総額の単位未満は切捨てて表示しています。

(注2) 本ファンドは複数の投資信託証券に投資するファンド・オブ・ファンズです。本ファンドは、日本を含む世界の主要取引所に上場されている、相対的に配当利回りと増配（配当成長）の可能性が高いと判断される株式等に投資を行うことを基本方針としております。また、株式カバー戦略および通貨カバー戦略を活用し、オプション・プレミアム（オプション売却の対価として受け取る権利料）の獲得を目指します。このため、本ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を設けておりません。

(注3) 本ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率は実質組入比率を記載しています。

■当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		債 組 入 比	券 率	投 証 資 券 信 託 率
		騰 落 率	率			
第61期	(期 首) 2020年10月26日	円	%		%	%
	10月末	2,648	—		—	97.1
	(期 末) 2020年11月25日	2,533	△4.3		—	97.3
第62期	(期 首) 2020年11月25日	2,800	5.7		—	98.9
	11月末	2,790	—		—	98.9
	(期 末) 2020年12月25日	2,780	△0.4		—	98.9
第63期	(期 首) 2020年12月25日	2,782	△0.3		—	97.4
	12月末	2,772	—		—	97.4
	(期 末) 2021年 1 月25日	2,780	0.3		—	97.2
第64期	(期 首) 2021年 1 月25日	2,814	1.5		—	99.1
	1 月末	2,804	—		—	99.1
	(期 末) 2021年 2 月25日	2,810	0.2		—	99.0
第65期	(期 首) 2021年 2 月25日	2,887	3.0		—	96.9
	2 月末	2,877	—		—	96.9
	(期 末) 2021年 3 月25日	2,851	△0.9		—	96.9
第66期	(期 首) 2021年 3 月25日	2,951	2.6		—	98.7
	3 月末	2,941	—		—	98.7
	(期 末) 2021年 4 月26日	3,000	2.0		—	98.8
		3,037	3.3		—	97.3

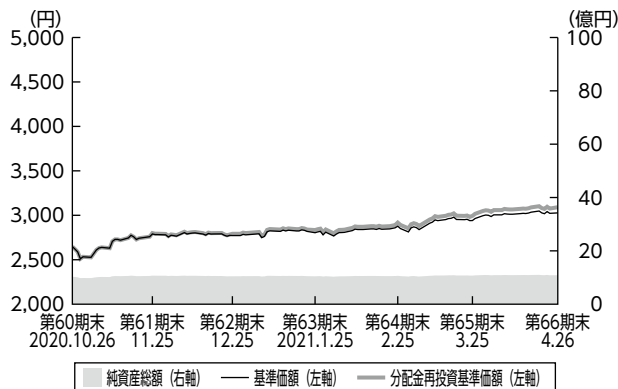
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 本ファンドは複数の投資信託証券に投資するファンド・オブ・ファンズです。本ファンドは、日本を含む世界の主要取引所に上場されている、相対的に配当利回りと増配(配当成長)の可能性が高いと判断される株式等に投資を行うことを基本方針としております。また、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略を活用し、オプション・プレミアム(オプション売却の対価として受け取る権利料)の獲得を目指します。このため、本ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を設けておりません。

(注3) 本ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率は実質組入比率を記載しています。

■運用経過（2020年10月27日～2021年4月26日）

基準価額等の推移



第61期首：2,648円
第66期末：3,027円（既払分配金60円）
騰落率：16.7%（分配金再投資ベース）
 *分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 *分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
 *分配金再投資基準価額は、期首（2020年10月26日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
 *上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

基準価額の主な変動要因

本ファンドの基準価額は、当作成期末において3,027円となり、当作成期のリターンは16.7%（信託報酬控除後、分配金再投資後）の上昇となりました。当作成期においては、株式オプション戦略要因および通貨オプション戦略要因がマイナス寄与となりましたが、配当成長株式要因がそれを上回る大幅プラス寄与だったことに加え、為替要因もプラス寄与となりました。

投資環境

<株式市場>

当作成期初は、米追加経済対策を巡る協議難航のほか、英国のEU（欧州連合）離脱への不透明感や新型コロナウイルスの感染再拡大を背景に、先進国株式は下落する局面もありました。しかし、バイデン新政権下での大規模な追加経済対策と環境インフラ投資による景気回復や、通商関係改善への期待に加え、英国がEUと新たなFTA（自由貿易協定）で最終合意したことで合意なきEU離脱が回避されたことや、新型コロナウイルスワクチン普及への期待から、大幅に上昇しました。その後も、新型コロナの感染再拡大への警戒が根強い中、物価上昇や国債増発懸念から欧米の長期金利が上昇したことを受けて、相対的に魅力が低下した高PER（株価収益率）ハイテック銘柄や高配当ディフェンシブ銘柄を中心に利益確定売りに押される局面もありましたが、ワクチン接種の進展による景気回復期待や、FRB（米連邦準備制度理事会）による金融緩和の長期化観測、景気回復を確認する米中経済指標、良好な企業決算が好感され、先進国株式市場は上昇基調を維持しました。

<為替市場>

当作成期半ばまでは、国内での新型コロナ感染拡大を背景に、低リスク通貨とされる円を買う動きが見られたほか、英国のEU離脱をめぐる最終協議の進展や米追加経済対策成立への期待を背景に、主要通貨に対する米ドル売りが優勢となり、一時1ドル＝103円台前半まで円高が進みました。その後、米追加経済対策の成立と米国内での新型コロナワクチン普及を背景とする米景気回復期待から、米長期金利が上昇すると、

日米金利差拡大が意識されて、1ドル=110円台半ばまで円安が進みました。期末にかけては、FRBによる量的緩和策の長期化観測に伴う米長期金利の低下や、国内外での変異株による新型コロナ感染急拡大に歯止めがかからないことが、低リスク通貨とされる円を買う動きを活発化させ、円安幅を縮小させる展開となりました。

<短期金融市場>

短期金融市場においては、日銀がマイナス金利政策を継続する中、無担保コール翌日物がマイナス圏で推移したほか、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りが-0.40%前後から-0.05%前後で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオ

本ファンドの運用方針に従い、主要投資対象であるケイマン籍円建て外国投資信託受益証券「TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス」への組入れ比率を高位に保つことで、主として、世界の主要取引所に上場されている、相対的に配当利回りと増配（配当成長）の可能性が高いと判断される株式等に投資を行うと同時に、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略を活用してオプション・プレミアム（オプション売却の対価として受け取る権利料）の獲得を目指すことで、インカムゲインの確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

組入ファンドにおける当期の運用状況は以下の通りです。

<TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス>

S & P 500配当貴族指数およびS & Pグローバル配当貴族指数の構成銘柄を中心として、世界の主要取引所に上場されている相対的に配当利回りが高く増配（配当成長）の可能性が高いと判断される株式等を組み入れると同時に、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略を活用してオプション・プレミアム（オプション売却の対価として受け取る権利料）の獲得を目指すことで、インカムゲインの確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。2021年3月末時点の組入銘柄数は38銘柄、加重平均配当利回りは3.0%（年率）となっています。

一方、株式カバードコール戦略は、組み入れている38銘柄に対してコール・オプションを売却し、2021年3月末時点でのカバー率は65.9%、オプション・プレミアムは7.4%（年率）、平均行使価格は102.3%、平均行使期間は29.4日となっています。

また、通貨カバードコール戦略に関しては、2021年3月末時点でのカバー率は96.3%、オプション・プレミアムは8.7%（年率）、平均行使価格は99.9%、平均行使期間は32.0日となっています。

<あおぞら・マネー・マザーファンド>

本邦通貨表示の短期公社債等を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行いました。主要投資対象となっていた第336回利付国債（2年）が2016年1月に償還を迎えた後、有担保コール翌日物および金銭信託による運用を続けてきましたが、当期末時点では有担保コール翌日物が主要投資対象となっています。

当該投資信託のベンチマークとの差異

本ファンドは運用の目標となるベンチマークや参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

分配金（1万口当たり、税引前）

本ファンドの収益分配方針に従い、基準価額水準や市場動向等を勘案し第61期から第66期まで各期10円の収益分配を行いました。留保益の運用については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

	第61期		第62期		第63期		第64期		第65期		第66期	
	自 至	2020年10月27日 2020年11月25日	自 至	2020年11月26日 2020年12月25日	自 至	2020年12月26日 2021年1月25日	自 至	2021年1月26日 2021年2月25日	自 至	2021年2月26日 2021年3月25日	自 至	2021年3月26日 2021年4月26日
当期分配金		10		10		10		10		10		10
(対基準価額比率)		0.357		0.359		0.355		0.346		0.339		0.329
当期の収益		0		—		—		—		—		—
当期の収益以外		9		10		10		10		10		10
翌期繰越分配対象額		1,864		1,854		1,844		1,834		1,824		1,814

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<本ファンド>

今後も当初の運用方針に従い、主要投資対象であるケイマン籍円建て外国投資信託受益証券「TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス」への組入れ比率を高位に保つことで、主として、世界の主要取引所に上場されている、相対的に配当利回りと増配（配当成長）の可能性が高いと判断される株式等に投資を行うと同時に、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略を活用してオプション・プレミアム（オプション売却の対価として受け取る権利料）の獲得を目指すことで、インカムゲインの確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

<TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス>

当期は、新型コロナウイルスからの回復や、経済活動の再開、バイデン米政権へのスムーズな政権交代によって金融市場が動きました。2020年3月にかけて株式市場が急落したことを受けて、主要中央銀行が前例のない規模の金融緩和策を矢継ぎ早に打ち出しました。大量の流動性供給によって金融市場を安定化させることができ、その後、市場はV字回復を遂げました。積極的かつ持続的な財政政策も、実体経済へのダメージを軽減しました。また、迅速な新型コロナワクチンの開発や有効性の検証を経て、特にバイデン米政権になってから当初目標を上回るペースでワクチン普及が進展したことで、経済活動再開の時期が早まりました。

足元では、さらに、数兆ドル規模のインフラ投資計画によって、特に景気敏感セクターを中心に投資家のリスク選好姿勢が強まっています。力強い相場上昇を受けて、株価指数は過去最高値圏にあり、バリュエーション水準も過去と比べて高まっています。

このような環境下においても、本ファンドの投資方針に変更はありません。リスク対比で良好なリターンを獲得出来ると判断した企業に投資を続けると同時に、市場リスクからの乖離を厳格に管理するというものです。景気動向に業績が左右されにくい特性を持つ企業に投資することによって、今後のボラティリティ上昇局面をうまく乗り切ることができると考えています。また、本ファンドのカバードコール戦略については、引き続き、カバー率を高め、平均行使期間を長期化することで、インプライド・ボラティリティ（予想変動率）の上昇を享受すると同時に、行使価格から離れたオプションを活用することによって、株式市場の上下動を回避することを目指しています。しばらくは相応な注意が必要であると考えていますが、カバードコール戦略を含めたディフェンシブな本ファンドの戦略が、中長期的にプラス寄与することを期待しています。

<あおぞら・マネー・マザーファンド>

今後も当初の運用方針に従い、引き続き、本邦通貨表示の短期公社債等を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細（2020年10月27日～2021年4月26日）

項目	第61期～第66期		項目の概要
	金額	比率	
	円	%	
(a) 信託報酬	16	0.568	(a) 信託報酬＝〔当作成期間中の平均基準価額〕×信託報酬率 当作成期間中の平均基準価額は2,792円です。
(投信会社)	(8)	(0.277)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(8)	(0.277)	運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(0)	(0.014)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	3	0.101	(b) その他費用＝ $\frac{〔当作成期間中のその他費用〕}{〔当作成期間中の平均受益権口数〕}$
(監査費用)	(1)	(0.035)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(2)	(0.066)	目論見書等の法定書類の作成・印刷・届出および交付に係る費用ならびにファンドの計理業務およびこれらに付随する業務に係る費用
合計	19	0.669	

(注1) 当作成期間中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

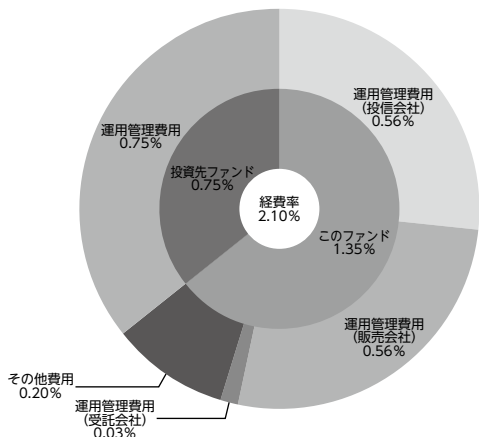
(注3) 「比率」欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）」を当作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、本ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

（参考情報）

経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は2.10%です。



経費率 (①+②)	2.10%
①このファンドの費用の比率	1.35%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.75%

(注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) ②の費用は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理費率を乗じて算出した概算値です。

(注3) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注7) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況 (2020年10月27日から2021年4月26日まで) 投資信託証券、投資証券

銘柄名	買付		売付	
	□数	金額	□数	金額
外 国 シ TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・ プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス	□ -	千円 -	□ 59,211	千円 114,000

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等 (2020年10月27日から2021年4月26日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料の支払いはありません。

■第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2020年10月27日から2021年4月26日まで) 該当事項はございません。

■委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券の自己取引状況 (2020年10月27日から2021年4月26日まで) 該当事項はございません。

■組入資産の明細 (2021年4月26日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	前作成期末		当 作 成 期 末	
	□数	□数	評 価 額	比 率
(ケイマン) TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・ プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス	□ 573,693	□ 514,482	千円 1,056,232	% 97.3
合 計	573,693	514,482	1,056,232	97.3

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する比率。

(2) 親投資信託残高

銘	柄	前作成期末		当作成期末	
		□	数	□	数
			千□		千円
あおぞら・マネー・マザーファンド			99		99

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 親投資信託の受益権総口数は100,290千口です。

■投資信託財産の構成

2021年4月26日現在

項	目	当作成期末	
		評 価 額	比 率
		千円	%
投資信託受益証券		1,056,232	96.3
あおぞら・マネー・マザーファンド		99	0.0
コール・ローン等、その他		40,200	3.7
投資信託財産総額		1,096,531	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項	目	第61期末 2020年11月25日	第62期末 2020年12月25日	第63期末 2021年1月25日	第64期末 2021年2月25日	第65期末 2021年3月25日	第66期末 2021年4月26日
(A) 資	産	1,080,423,061円	1,053,687,412円	1,054,962,279円	1,071,722,024円	1,077,115,798円	1,096,531,673円
	コール・ローン等	21,858,644	34,761,748	18,890,247	41,636,267	19,307,854	40,199,436
	投資信託受益証券(評価額)	1,058,464,876	1,018,826,133	1,035,972,501	1,029,986,236	1,057,708,433	1,056,232,736
	あおぞら・マネー・マザーファンド(評価額)	99,541	99,531	99,531	99,521	99,511	99,501
(B) 負	債	10,500,316	7,162,625	9,467,602	9,267,158	5,325,924	10,467,641
	未払収益分配金	3,835,525	3,775,070	3,728,201	3,692,289	3,644,877	3,587,344
	未払解約金	5,532,954	2,220,441	4,540,345	4,380,042	588,106	5,601,686
	未払信託報酬	962,675	992,652	1,019,857	1,016,206	929,597	1,087,474
	未払利息	57	94	49	113	51	109
	その他未払費用	169,105	174,368	179,150	178,508	163,293	191,028
(C) 純	資産総額(A-B)	1,069,922,745	1,046,524,787	1,045,494,677	1,062,454,866	1,071,789,874	1,086,064,032
	元本	3,835,525,594	3,775,070,176	3,728,201,184	3,692,289,616	3,644,877,445	3,587,344,752
	次期繰越損益金	△2,765,602,849	△2,728,545,389	△2,682,706,507	△2,629,834,750	△2,573,087,571	△2,501,280,720
(D) 受	益権総口数	3,835,525,594□	3,775,070,176□	3,728,201,184□	3,692,289,616□	3,644,877,445□	3,587,344,752□
	1万口当たり基準価額(C/D)	2,790円	2,772円	2,804円	2,877円	2,941円	3,027円

(注1) 第61期首元本額は3,887,907,882円、第61～66期中追加設定元本額は36,636,447円、第61～66期中一部解約元本額は337,199,577円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第61期0.2790円、第62期0.2772円、第63期0.2804円、第64期0.2877円、第65期0.2941円、第66期0.3027円です。

(注3) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第61期2,765,602,849円、第62期2,728,545,389円、第63期2,682,706,507円、第64期2,629,834,750円、第65期2,573,087,571円、第66期2,501,280,720円です。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了しておりません。

■損益の状況

項 目	第 61 期	第 62 期	第 63 期	第 64 期	第 65 期	第 66 期
	自2020年10月27日 至2020年11月25日	自2020年11月26日 至2020年12月25日	自2020年12月26日 至2021年1月25日	自2021年1月26日 至2021年2月25日	自2021年2月26日 至2021年3月25日	自2021年3月26日 至2021年4月26日
(A) 配 当 等 収 益	△ 2,615円	△ 1,995円	△ 2,525円	△ 1,402円	△ 2,368円	△ 1,619円
受 取 利 息	-	-	-	-	-	4
支 払 利 息	△ 2,615	△ 1,995	△ 2,525	△ 1,402	△ 2,368	△ 1,623
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	59,146,191	△ 1,590,178	16,890,043	31,917,450	27,718,087	36,039,299
売 買 益	59,392,007	86,026	17,149,118	32,038,293	27,793,954	36,523,698
売 買 損	△ 245,816	△ 1,676,204	△ 259,075	△ 120,843	△ 75,867	△ 484,399
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,131,780	△ 1,167,020	△ 1,199,007	△ 1,194,714	△ 1,092,890	△ 1,278,502
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	58,011,796	△ 2,759,193	15,688,511	30,721,334	26,622,829	34,759,178
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△1,540,462,726	△1,459,496,988	△1,444,513,223	△1,415,477,677	△1,367,420,651	△1,319,612,147
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△1,279,316,394	△1,262,514,138	△1,250,153,594	△1,241,386,118	△1,228,644,872	△1,212,840,407
(配 当 等 相 当 額)	(1,142,968)	(1,077,768)	(1,076,208)	(1,061,664)	(1,050,423)	(1,275,115)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,280,459,362)	(△1,263,591,906)	(△1,251,229,802)	(△1,242,447,782)	(△1,229,695,295)	(△1,214,115,522)
(G) 計 (D+E+F)	△2,761,767,324	△2,724,770,319	△2,678,978,306	△2,626,142,461	△2,569,442,694	△2,497,693,376
(H) 収 益 分 配 金	△ 3,835,525	△ 3,775,070	△ 3,728,201	△ 3,692,289	△ 3,644,877	△ 3,587,344
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	△2,765,602,849	△2,728,545,389	△2,682,706,507	△2,629,834,750	△2,573,087,571	△2,501,280,720
追 加 信 託 差 損 益 金	△1,280,459,362	△1,263,591,906	△1,251,229,802	△1,242,447,782	△1,229,695,295	△1,214,115,522
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,280,459,362)	(△1,263,591,906)	(△1,251,229,802)	(△1,242,447,782)	(△1,229,695,295)	(△1,214,115,522)
分 配 準 備 積 立 金	715,267,723	700,218,676	687,796,642	677,478,801	665,134,542	651,048,395
繰 越 損 益 金	△2,200,411,210	△2,165,172,159	△2,119,273,347	△2,064,865,769	△2,008,526,818	△1,938,213,593

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 第61期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0.0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,142,968円)および分配準備積立金(717,960,280円)より分配対象収益は719,103,248円(10,000口当たり1,874円)であり、うち3,835,525円(10,000口当たり10円)を分配金額としております。

(注5) 第62期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0.0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,077,768円)および分配準備積立金(702,915,978円)より分配対象収益は703,993,746円(10,000口当たり1,864円)であり、うち3,775,070円(10,000口当たり10円)を分配金額としております。

(注6) 第63期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0.0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,076,208円)および分配準備積立金(690,448,635円)より分配対象収益は691,524,843円(10,000口当たり1,854円)であり、うち3,728,201円(10,000口当たり10円)を分配金額としております。

(注7) 第64期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0.0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,061,664円)および分配準備積立金(680,109,426円)より分配対象収益は681,171,090円(10,000口当たり1,844円)であり、うち3,692,289円(10,000口当たり10円)を分配金額としております。

(注8) 第65期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0.0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,050,423円)および分配準備積立金(667,728,996円)より分配対象収益は668,779,419円(10,000口当たり1,834円)であり、うち3,644,877円(10,000口当たり10円)を分配金額としております。

(注9) 第66期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0.0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0.0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,275,115円)および分配準備積立金(653,360,624円)より分配対象収益は654,635,739円(10,000口当たり1,824円)であり、うち3,587,344円(10,000口当たり10円)を分配金額としております。

■分配金のお知らせ

	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
1万口当たり分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

（注1） 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合

分配金は全額普通分配金となります。

（注2） 分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合

分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

（注3） 分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合

分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

お知らせ

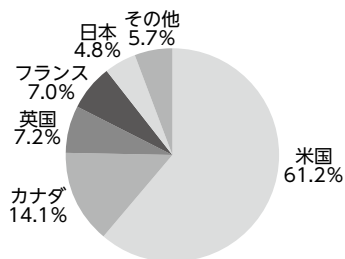
該当事項はございません。

■指定投資信託証券の運用状況

(注1) 指定投資信託証券の運用状況データは2021年3月31日現在のものです。本データは、TCWアセット・マネジメント・カンパニーからのデータを基に委託会社が作成したものです。

(注2) 各項目の比率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

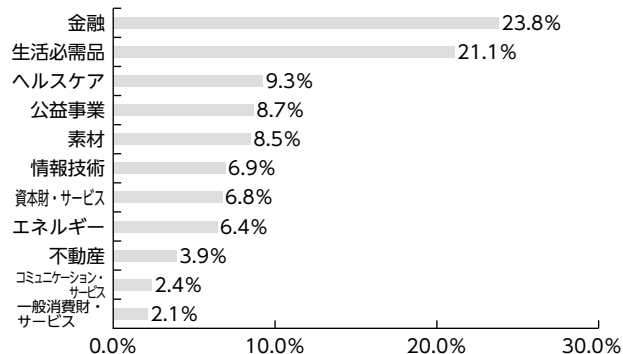
○国別構成比



(注1) 国は当該銘柄の本社所在国を示しています。

(注2) 保有株式の時価総額に対する割合です。

○業種別構成比



(注) 保有株式の時価総額に対する割合です。

通貨ポジション 米ドル 100.0%

○ポートフォリオ特性値

株式配当利回り 3.0%

	株式オプション部分	通貨オプション部分
カバー率	65.9%	96.3%
オプション・プレミアム (年率)	7.4%	8.7%
平均行使価格	102.3%	99.9%
平均行使期間	29.4日	32.0日

(注1) 配当利回りは組入れ銘柄 (株式等) の加重平均配当利回り (実績配当ベース、税引前) です。

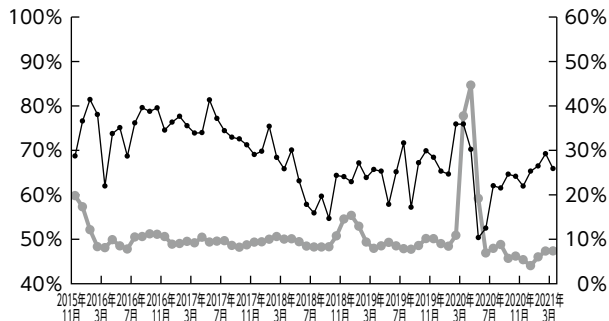
(注2) カバー率とは、保有資産に対するコール・オプションのポジションの割合です。

(注3) オプション・プレミアム (年率) は、カバードコール戦略におけるプレミアム収入を年率換算の上、当期末純資産残高で除して算出しています。

(注4) 平均行使価格とは、コールオプションの平均行使価格をオプション取引の対象となる原資産 (株式・通貨等の価格) の平均時価に対する比率で示したものです。

株式カバードコール戦略

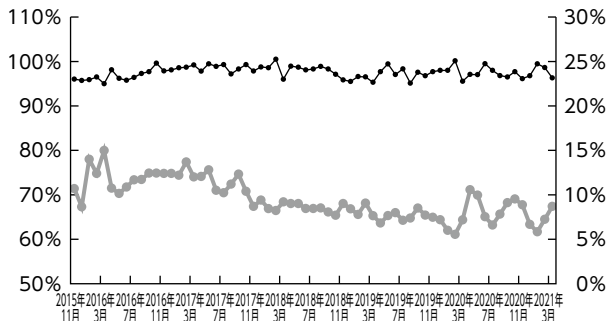
カバー率、オプション・プレミアム (年率) の推移



— カバー率 (左軸) — オプション・プレミアム (右軸・年率)

通貨カバードコール戦略

カバー率、オプション・プレミアム (年率) の推移



— カバー率 (左軸) — オプション・プレミアム (右軸・年率)

<指定投資信託証券の概要>

ファンド名	TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス
ファンド形態	ケイマン籍外国投資信託受益証券（円建て）
投資目的	インカムゲインの確保、オプション・プレミアムの獲得および値上がり益の最大化を目指します。
主な投資対象	<p>①日本を含む世界各国の取引所に上場されている株式等（預託証券（DR）、上場投資信託（ETF）および不動産投資信託（REIT）等を含みます。）に投資を行い、インカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目指します。また、インカムゲインの確保に加え、株式カバーコール戦略を活用し、オプション・プレミアムの獲得を目指します。</p> <p>②原則として、相対的に利回りが高いと判断される銘柄に投資を行います。なお、資産規模等により上記のような運用が困難な場合は、上場投資信託（ETF）を通じて株式カバーコール戦略を行うことがあります。</p> <p>③通貨カバーコール戦略を活用し、オプション・プレミアムの獲得を目指します。</p> <p>④上記のカバーコール戦略で獲得したオプション・プレミアムの一部を用いて、株価および投資対象通貨の対円での下落時における損失の一部軽減を目的として、株式および株価指数の上場プット・オプションおよび投資対象通貨のプット・オプションを購入する場合があります。</p>
主な投資制限	<p>①有価証券の空売りは行いません。</p> <p>②純資産総額の10%を超える借入れを行いません。</p> <p>③投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、ファンドの純資産総額の5%以内とします。</p> <p>④流動性に欠ける資産への投資は行いません。</p>
投資顧問会社	TCWアセット・マネジメント・カンパニー
決算日	毎年3月31日

■中間損益計算書

(2020年4月1日から2020年9月30日まで)

TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス

	(米ドル)
収益	
受取配当金	172,008
その他収益	0
収益合計	<u>172,008</u>
費用	
管理報酬	(70,681)
運用報酬	(36,127)
取引費用	(21,364)
弁護士費用	(16,708)
保管費用	(11,911)
受託費用	(12,066)
ファンド設立費用	(4,337)
その他費用	(2,123)
運営費用合計	<u>(175,317)</u>
純運用収益	(3,309)
実現損益および未実現損益	
実現損益	
金融資産評価損益	(1,377,450)
外国為替予約取引	(110,432)
外国為替取引	378
純未実現損益 (減価償却)	
金融資産評価損益	3,004,837
外国為替取引	82
オプション取引	0
純実現損益および純未実現損益	1,517,415
税引前純損益	1,514,106
税金	(40,302)
税引後純損益	<u>1,473,804</u>
期初純資産合計	9,332,881
税引後純損益	1,473,804
支払分配金	(214,653)
設定額	214,653
解約額	<u>(1,175,687)</u>
期中純資産増減額	<u>298,117</u>
期末純資産合計	<u>9,630,998</u>

(注1) () 内の金額はマイナスの金額です。

(注2) 上記内容は、TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラスの Semi-Annual Reportから抜粋し、委託会社が翻訳したものです。

■保有有価証券明細（2020年9月30日現在）

株式

銘柄名称	株数	評価額 (米ドル)	構成比率 (%)	国名
FORTIS INC/CANADA	12,000	490,320	5.09	Canada
CANADIAN IMPERIAL BANK OF COMMERCE	6,130	458,034	4.76	Canada
CANON INC	26,000	431,340	4.48	Japan
UNILEVER NV	6,860	414,344	4.30	Netherlands
GLAXOSMITHKLINE PLC SPONSORED ADR	10,500	395,220	4.10	United Kingdom
BANK OF MONTREAL	6,294	367,633	3.82	Canada
BANK OF NOVA SCOTIA/THE	8,044	333,906	3.47	Canada
SANOBI-ADR	6,543	328,262	3.41	France
LINDE PLC	1,329	316,475	3.29	Ireland
S&P GLOBAL INC	687	247,732	2.57	United States
ILLINOIS TOOL WKS INC COM	1,278	246,922	2.56	United States
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	343	238,982	2.48	United States
DOVER CORP	1,987	215,272	2.24	United States
CATERPILLAR INC	1,415	211,047	2.19	United States
PENTAIR PLC	4,537	207,658	2.16	United Kingdom
AT&T INC COMMON STOCK	7,177	204,616	2.12	United States
AFLAC INC	5,605	203,742	2.12	United States
TOTAL SE-SPON ADR	5,913	202,816	2.11	France
LEGGETT & PLATT INC	4,837	199,139	2.07	United States
COLGATE-PALMOLIVE CO	2,580	199,047	2.07	United States
PEPSICO INC COMMON STOCK	1,426	197,644	2.05	United States
T ROWE PRICE GROUP INC COM	1,533	196,561	2.04	United States
KIMBERLY-CLARK CORP	1,293	190,924	1.98	United States
REALTY INCOME CORP	3,084	187,353	1.95	United States
NUCOR CORP	4,172	187,156	1.94	United States
CHUBB LTD	1,600	185,792	1.93	Switzerland
EXPEDITORS INTERNATIONAL OF WASHINGTON INC	1,930	174,704	1.81	United States
VW GRAINGER INC	487	173,747	1.80	United States
BROWN-FORMAN CORP	2,226	167,662	1.74	United States
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL INC	2,218	166,328	1.73	United States
MCCORMICK & CO INC/MD	854	165,761	1.72	United States
FEDERAL REALTY INVESTMENT TRUST	2,223	163,257	1.70	United States
MERCURY GENERAL CORP	3,799	157,165	1.63	United States
ECOLAB INC	739	147,682	1.53	United States
CLOROX CO/THE	699	146,909	1.53	United States
FRANKLIN RESOURCES INC	7,130	145,096	1.51	United States
ESSEX PROPERTY TRUST INC	721	144,770	1.50	United States
PPL CORP	4,818	131,098	1.36	United States
CARDINAL HEALTH INC COM	2,688	126,202	1.31	United States
ROPER TECHNOLOGIES INC	314	124,065	1.29	United States
SPY US 10/16/20 P293		988	0.01	United States
株式合計		9,193,369	95.46	

株式オプション取引

銘柄名称	数量	評価額 (米ドル)	構成比率 (%)	国名
CANON INC	21,000	(22,050)	(0.23)	Japan
FORTIS INC/CANADA	7,600	(18,810)	(0.20)	Canada
UNILEVER NV	5,100	(6,120)	(0.06)	Netherlands
PEPSICO INC COMMON STOCK	1,000	(4,525)	(0.05)	United States
SANOFI-ADR	4,500	(4,162)	(0.04)	France
CATERPILLAR INC	1,000	(4,037)	(0.04)	United States
EXPEDITORS INTERNATIONAL OF WASHINGTON INC	1,500	(4,012)	(0.04)	United States
ESSEX PROPERTY TRUST INC	600	(3,000)	(0.03)	United States
COLGATE-PALMOLIVE CO	1,500	(2,910)	(0.03)	United States
PPL CORP	3,500	(2,538)	(0.03)	United States
KIMBERLY-CLARK CORP	1,000	(2,425)	(0.03)	United States
AFLAC INC	4,000	(2,200)	(0.02)	United States
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	200	(1,950)	(0.02)	United States
VW GRAINGER INC	300	(1,930)	(0.02)	United States
BANK OF MONTREAL	3,500	(1,925)	(0.02)	Canada
DOVER CORP	1,100	(1,925)	(0.02)	United States
ILLINOIS TOOL WKS INC COM	900	(1,890)	(0.02)	United States
FRANKLIN RESOURCES INC	5,000	(1,730)	(0.02)	United States
BANK OF NOVA SCOTIA/THE	6,000	(1,200)	(0.01)	Canada
PENTAIR PLC	2,700	(945)	(0.01)	United Kingdom
ROPER TECHNOLOGIES INC	200	(905)	(0.01)	United States
BROWN-FORMAN CORP	1,600	(831)	(0.01)	United States
AT&T INC COMMON STOCK	5,000	(825)	(0.01)	United States
LEGGETT & PLATT INC	3,600	(720)	(0.01)	United States
S&P GLOBAL INC	400	(660)	(0.01)	United States
FEDERAL REALTY INVESTMENT TRUST	1,500	(600)	(0.01)	United States
T ROWE PRICE GROUP INC COM	1,000	(550)	(0.01)	United States
ECOLAB INC	600	(495)	(0.01)	United States
CANADIAN IMPERIAL BANK OF COMMERCE	4,500	(450)	(0.00)	Canada
TOTAL SE-SPON ADR	4,400	(440)	(0.00)	France
GLAXOSMITHKLINE PLC SPONSORED ADR	8,000	(400)	(0.00)	United Kingdom
NUCOR CORP	3,000	(210)	(0.00)	United States
CARDINAL HEALTH INC COM	2,000	(200)	(0.00)	United States
LINDE PLC	1,000	(200)	(0.00)	Ireland
MCCORMICK & CO INC/MD	600	(180)	(0.00)	United States
MERCURY GENERAL CORP	2,800	(140)	(0.00)	United States
REALTY INCOME CORP	2,000	(100)	(0.00)	United States
CHUBB LTD	1,200	(90)	(0.00)	Switzerland
CLOROX CO/THE	500	(45)	(0.00)	United States
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL INC	1,300	(39)	(0.00)	United States
株価オプション取引合計		(98,364)	(1.02)	

(注) () 内の数値はマイナスの数値です。

通貨オプション取引

銘柄名称	数量	評価額 (米ドル)	構成比率 (%)
JPY Put USD Call @ 106.00 OTC Opt	9,300,000	(61,603)	(0.64)
通貨オプション取引合計		(61,603)	(0.64)

(注) () 内の数値はマイナスの数値です。

あおぞら・マネー・マザーファンド

第7期

決算日 2021年3月15日

(計算期間：2020年3月17日～2021年3月15日)

「あおぞら・マネー・マザーファンド」は、2021年3月15日に第7期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、本マザーファンドの第7期の運用状況をご報告申し上げます。

ファンド名	あおぞら・マネー・マザーファンド
ファンド形態	親投資信託
投資目的	安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期公社債等を主要投資対象とします。
主な投資制限	①株式への直接投資は行いません。株式への投資は転換社債を転換および新株予約権（転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限ります。）を行使したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ②投資信託証券への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ③外貨建資産への投資は行いません。
委託会社	あおぞら投信株式会社
決算日	毎年3月15日

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率	債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
第3期 (2017年3月15日)	円 9,992	% △0.1		% —	百万円 100
第4期 (2018年3月15日)	9,982	△0.1		—	100
第5期 (2019年3月15日)	9,972	△0.1		—	100
第6期 (2020年3月16日)	9,962	△0.1		—	99
第7期 (2021年3月15日)	9,952	△0.1		—	99

■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 組 入 比	券 率
(期 首) 2020年3月16日	円 9,962	% —		% —
3月末	9,962	0.0		—
4月末	9,961	△0.0		—
5月末	9,960	△0.0		—
6月末	9,959	△0.0		—
7月末	9,959	△0.0		—
8月末	9,958	△0.0		—
9月末	9,957	△0.1		—
10月末	9,956	△0.1		—
11月末	9,955	△0.1		—
12月末	9,954	△0.1		—
2021年1月末	9,954	△0.1		—
2月末	9,953	△0.1		—
(期 末) 2021年3月15日	9,952	△0.1		—

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過 (2020年3月17日～2021年3月15日)

基準価額の推移 (2020年3月17日～2021年3月15日)



基準価額の主な変動要因

本マザーファンドの基準価額は、当期末において9,952円になりました。期中を通じて日銀のマイナス金利政策が継続し、短期金融市場での利回りがマイナスで推移したことから、基準価額が下落しました。

投資環境

2016年1月29日の日銀金融政策決定会合においてマイナス金利を導入したことから、無担保コール翌日物が-0.04%前後の水準で推移すると同時に、国庫短期証券(3ヵ月物)の利回りも-0.40%~-0.05%で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオ

本邦通貨表示の短期公社債等を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行いました。主要投資対象となっていた第336回利付国債(2年)が2016年1月に償還を迎えた後、有担保コール翌日物および金銭信託による運用を続けてきましたが、当期末時点では有担保コール翌日物が主要投資対象となっています。

今後の運用方針

今後も当初の運用方針に従い、引き続き、本邦通貨表示の短期公社債等を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細 (2020年3月17日から2021年3月15日まで)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他費用	円 0	% 0.000	(a) その他費用 = $\frac{\text{[期中のその他費用]}}{\text{[期中の平均受益権口数]}}$ 期中の平均基準価額は9,957円です。 金銭信託にかかる手数料
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	0	0.000	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 利害関係人との取引状況等 (2020年3月17日から2021年3月15日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

当期における利害関係人との取引はありません。

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期における売買委託手数料の支払いはありません。

■ 組入資産の明細 (2021年3月15日現在)

該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成

2021年3月15日現在

項 目	当 期		末	
	評 価	額	比	率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他		千円		%
		99,813		100.0
投 資 信 託 財 産 総 額		99,813		100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年3月15日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	99,813,180円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	99,813,180
(B) 負 債	737
未 払 解 約 金	464
未 払 利 息	273
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	99,812,443
元 本	100,290,627
次 期 繰 越 損 益 金	△ 478,184
(D) 受 益 権 総 口 数	100,290,627口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	9,952円

(注1) 第7期首元本額は100,291,649円、期中追加設定元本額は0.0円、期中一部解約元本額は1,022円です。

(注2) 1口当たり純資産額は0.9952円です。

(注3) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は478,184円です。

(注4) 期末における元本の内訳

あおぞら・マネーファンド (適格機関投資家専用)	99,990,636円
あおぞら・短期ハイ・イールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	100,000円
あおぞら・短期ハイ・イールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	100,000円
あおぞら・世界配当成長株ベガ・ファンド (毎月分配型)	99,991円

※本マザーファンドは監査対象ではありません。

■損益の状況

自2020年3月17日 至2021年3月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 99,149円
支 払 利 息	△ 99,149
(B) 信 託 報 酬 等	△ 300
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△ 99,449
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△378,741
(E) 解 約 差 損 益 金	6
(F) 計 (C+D+E)	△478,184
次 期 繰 越 損 益 金(F)	△478,184

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はありません。